

エヌアイだより



病院の理念

私たちは、地域に根ざした消化器専門病院として、良き伝統を重んじつつ、慈愛と英知を結集し地域医療に貢献する。

基本方針

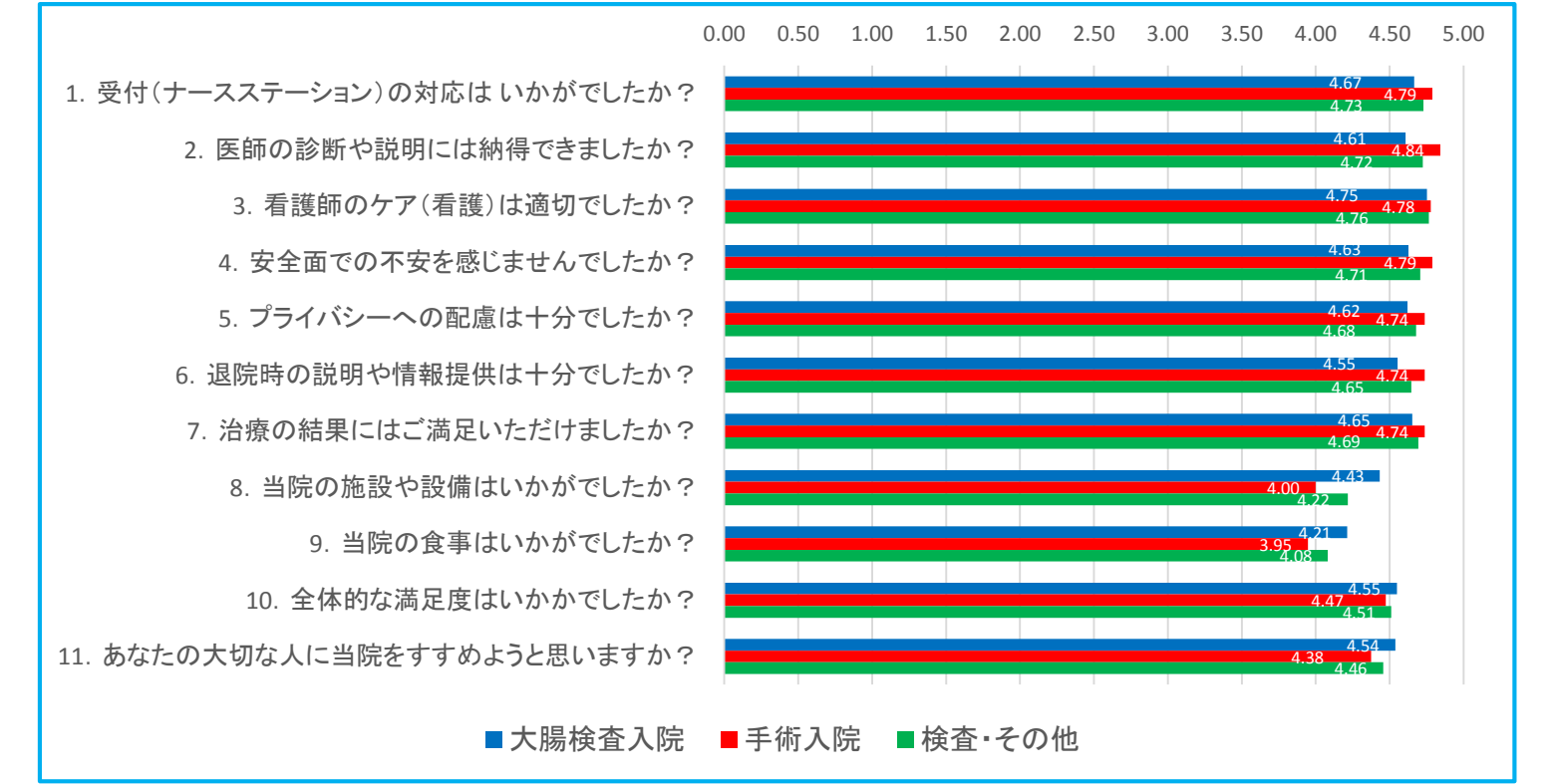
1. 私たちは、生命の尊重と人間愛を基本とし、専門技術、知識、心を患者さんに提供するものとする。
2. 私たちは、ひとりひとりが病院の顔であるとの意識を持って、患者さんに奉仕するものとする。
3. 私たちは、ひとりひとりが常に技術知識の研鑽、向上に励み、礼節をもって患者さんに心から満足してもらうサービスを提供するものとする。
4. 私たちは、患者さんにとって良い医療を、迅速にサービスするものとする。

患者の権利と責任

1. 適切な医療を公平に受ける権利があります。
2. 病状と経過、検査や治療の内容などについて理解しやすい言葉で説明を受ける権利があります。
3. 十分な説明と情報に基づき、自らの意志で医療内容を選択する権利があります。
4. 診療上得られた個人情報保護される権利があります。
5. 患者さんは、私たちに對し自らの健康等に関する情報を正確に伝える責任があります。

入院患者さま満足度調査

2022 年 4 月 1 日より 1 ヶ月間、入院患者さま満足度調査（5 点満点）を行いました。この他にも多くのご意見をいただきました。今後の診療に活かしていきたいと思ひます。ご協力ありがとうございました。



毎日の食事で夏バテ・熱中症予防 管理栄養士：伊豫田 桂

①喉が渇かなくても水分補給が大切

起床時・食事時・入浴後など、こまめな水分補給をしましょう。汗をたくさんかいた時には、塩分の補給も忘れずに。

②単品料理でも栄養バランスが大切

単品料理として麺類など選ぶと栄養は炭水化物に偏りがちになります。「炭水化物」・「たんぱく質」・「野菜」を心がけましょう。

③香味野菜・香辛料・酸味などで食欲増進を

大葉・ねぎ・みょうが・生姜・こしょうなどは食欲を刺激します。レモン・梅干などには食欲増進・疲労回復に役立つクエン酸が豊富に含まれています。

④ビタミン B 1 の補給も忘れずに

夏場に意識したいビタミン B 1 は、主に糖質を効率よくエネルギーに変えて疲労回復を助けてくれます。豊富に含む食品は豚肉・大豆・うなぎの蒲焼きなど。にんにく・玉葱などと一緒に摂取することで吸収が良くなります。積極的に取り入れて暑い夏を乗り切りましょう。



レシピ

■ さっぱり豚丼 (2 人分)

【材 料】豚もも肉 200 g・玉葱 1/2 コ・ごま油 大さじ 1/2 ポン酢 大さじ 3・酒 大さじ 1・砂糖 小さじ 1・御飯 お好みで

【作り方】

- ①玉葱は 5 mm 幅のスライスに切る。
- ②フライパンにごま油を入れ熱し、玉葱を入れ炒める。玉葱がしんなりしてきたら豚肉を加え、ある程度火が通ったらポン酢・酒・砂糖を加える。
- ③器に御飯を盛り、②をのせる。お好みでゴマ・紅生姜・七味・ネギなどのせる。

■ 冷茶ドリンク

【材 料】冷茶 1 L・梅干・大葉 適量・塩 少々

【作り方】冷たいお茶に、刻んだ梅干・塩もみした大葉の汁を加えてできあがり



後編集

暑い季節になると、のど越しの良いものを食べたくなりませんか？
そうめん・冷やしうどんに旬の野菜や茹でた豚肉を合わせたり、美味しいですよ。毎日の食事を大切に、体調にお気をつけてお過ごしください。(桂)



新型コロナウイルス感染防止対策・面会の案内

現在当院では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、玄関で来院されるすべての方に検温を実施しております。併せて手指の消毒、マスクの着用をお願いします。**発熱がある場合には**、あらかじめお電話で受診方法を確認してください。また入院患者さんには「面会制限レベル」を設け、周囲の感染状況に合わせて、面会者の制限をしております。詳細はホームページまたは直接お問い合わせください。



検査を受ける患者さまへのお願い

当院では感染予防対策として、日頃より体温測定を行っていただき、検査日を入れて 4 日以内に、37.5℃以上の熱があった場合、また、かぜ症状、味覚・嗅覚異常などの症状がある場合は、検査日の変更をしていただいております。体調に不安がある方は、診療受付時間内に早めにご相談ください。

＜内視鏡検査を受ける患者さまへ＞

内視鏡検査の予定日までに、新型コロナウィルス感染症の陽性者・濃厚接触者となった場合は、「療養終了」・「自宅待機解除」から 2 週間以上の間隔を空けて検査を受けていただきますようお願いしておりますので、必ずご連絡ください。

ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、来院時は手洗い・手指衛生、不織布マスクの着用のご協力をお願いいたします。

医師週間予定表

	月	火	水	木	金	土
深尾 院長	外来	外来	検査→外来		外来→検査	外来→検査
安藤副院長	外来	検査	外来→検査	外来	外来	外来→検査
横田 医師		外→検→外	外来	外来		外→検→外
伊藤 医師		外来→健診	健診→外来	健診→外来		健診
齋藤 医師	外来	外来	外来	検査→外来	検査	外来
前田 医師	検査	外来	外来	外来→検査	外来	検査→外来
神谷(剛) 医師	外来→検査	外来→検査	検査	外来	外来	外来
上田 医師	外来	外来	外来	外来→検査	検査	外来→検査
舟曳 医師		外来	外来→検査			

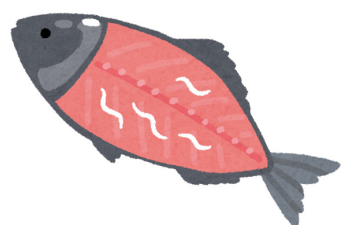
アニサキス症

医師：神谷 賢吾

❖ アニサキス症とは

アニサキス症は、アニサキスが胃壁や腸壁に刺入して引き起こす寄生虫症です。アニサキスはイルカ、クジラ、アザラシなどの海洋に生息する哺乳類を終宿主とし、これらの胃に寄生する線虫です。虫体の多くは、長さが2～3cm、幅は0.5～1mmぐらいで、白色で少し太い糸のように見えます。

ヒトへの感染源となる魚介類は、日本近海で漁獲されるものでも160種を超えるとされています。「しめ鯖」などのサバでの感染が最も多いですが、この他アジやイワシ、イカ、サンマなどが感染源になる魚介類として注意が必要です。



❖ 疫学

感染源が魚介類の生食であるため、かつては11～4月の冬季に多くみられましたが、鮮魚の流通の発達などもあり近年では6～9月の夏季も含め1年を通して発生しています。本邦では年間～400件台の届出報告がありますが、届出をされていないものも含めると年間推計で7,000件に上るとの報告もあります。

日本人は寿司・刺身などで魚介類を生食する習慣があることから、海外に比べ非常に多くみられます。

アニサキスが感染する部位は、胃が90%以上と圧倒的に多く、次いで小腸、十二指腸となっており、ときに咽頭、食道や大腸にも虫体が確認されることがあります。

❖ 症状

感染部位により胃アニサキス症と腸アニサキス症に分けられます。

胃アニサキス症では摂取から8時間以内、腸アニサキス症では数時間～数日以内に、持続する激しい腹痛や悪心・嘔吐が起こり腹膜炎の症状を伴ったり、腸閉塞や腸重積を起こすこともあります。また5%程度の割合でアレルギー反応として発熱、蕁麻疹などの全身症状を伴うこともあります。また、症状が軽微で自覚症状も無く、健診などで偶発的に見つかることもあります。



❖ 診断

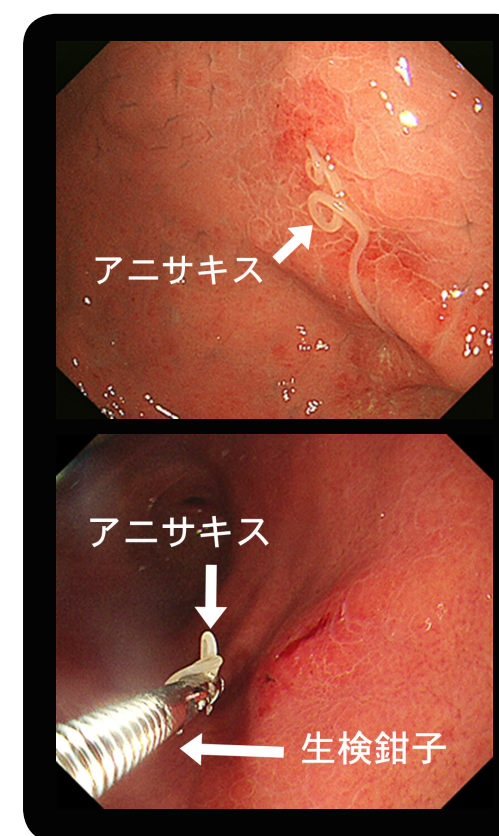
最も重要なのは発症前の生鮮魚介類摂取を確認して本症を疑うことです。摂取歴と症状からアニサキスの感染を疑えば、まず上部消化管内視鏡検査を行います。虫体が確認できれば確定診断となります。感染は1匹とは限らず、同時に複数の虫体が見つかることもあります。刺入部周囲の胃粘膜は浮腫やびらん、点状出血などを起こし、炎症が強いと胃潰瘍などを伴うこともあります。腸アニサキス症では内視鏡検査で調べられる範囲でないと虫体の確認は困難であ

り、病歴から疑われた場合、他の病気との鑑別のために腹部CT検査などを行います。CTでは小腸の壁肥厚、腸閉塞所見や腹水などがみられることがありますが、腸アニサキス症と診断することは難しいです。

❖ 治療

アニサキス症の最も確実な治療は、内視鏡で粘膜に刺入している幼虫を確認し、生検鉗子で摘出することです。通常、虫体を除去すれば腹痛は速やかに消失します。しかし、上腹部症状が持続する場合や、腸閉塞症状がみられる場合は、胃以外の消化管で感染している可能性もあり、入院治療を行います。

アニサキスはヒト体内では生きていけず1週間程度で自然死滅しますので、虫体が摘出できなくても保存的治療で基本的には治癒します。



上部内視鏡画像

❖ 予防

アニサキスは60℃で1分、70℃以上では瞬時に死滅します。冷凍処理によりアニサキス幼虫は感染性を失うので、魚を－20℃以下で24時間以上冷凍することは有効です。酸には抵抗性があり、「しめ鯖」のように一般的な料理で使う程度の食酢での処理、塩漬、醤油やわさびを付けても死ぬことはありません。加熱調理するか、十分に冷凍してから調理することが効果的です。



アニサキス症は上記の予防策を守れば基本的に防げる病気です。とは言え、新鮮な魚介類を生で食べるという文化は日本において慣れ親しんだ文化であり、美味しさを求めるには解凍食材では…と悩ましく思う方もいるかもしれません。

感染しうる条件を頭に置いておくこと、疑わしい食事後に症状を起こした際には、受診の際にその食事内容を伝えることが速やかな診断、治療のために大切です。

